



2019年9月19日

英語リッシュブートキャンプ株式会社

報道関係者各位

9月19日(木)発売

『グローバル・モード-海外の相手を動かすビジネスミーティングの基本』

日本のローカルからモードを切り替えれば海外ビジネスは上手くいく！

短期集中英会話プログラムを運営する英語リッシュブートキャンプ株式会社（本社：東京都世田谷区）の代表取締役社長 児玉教仁は、海外相手のビジネスで成果を出す秘訣をミーティングのプロセスに沿って解説した一冊『グローバル・モード-海外の相手を動かすビジネスミーティングの基本』をダイヤモンド社より9月19日（木）に出版致します。



■英語力が問題なのではない――

日本のローカル基準からモードをうまく切り替えれば、

海外ビジネスはうまくいく！

たった7日間で、英語の苦手なメンバーをグローバル・ビジネスの即戦力にする——というと、怒濤の英語漬け研修を行なったのかと思われるかもしれません。特に著書の児玉教仁は英会話スクールを経営しているのでなおさらです。しかし、英会話に費やしたのはたった1日。あとの6日は、日本人に決定的に足りていないスキルの習得にフォーカスして、見事に研修生全員が海外で戦えるまでのグローバル人材へと変貌しました。それが、「グローバル・モード」を身につけることです。本書では実際に行われている大手企業グローバル研修で培われたノウハウが多く収録されています。



■大手総合商社、ハーバード・ビジネス・スクールで学んだ著者が 海外相手のビジネスで成果を出す秘訣を、ミーティングのプロセスに沿つ て解説！

- ・挨拶とアイスブレークから関係性を作る
- ・会議ではホワイトボードを制圧する
- ・会話の主導権を奪取するコツ…

等々、海外相手のビジネスで成果を出すために必須の「実践ツール」を多数収録。ミーティングの様々なシーンで使い倒せる「汎用性の高いもの」に絞り、よく使われる英語表現と共に解説しています。本書の一連の流れを把握すれば、グローバルのミーティングでも円滑にビジネスを進めることができる、そんな内容の一冊になっています。

■著者プロフィール

児玉教仁（こだま・のりひと）

イングリッシュブートキャンプ株式会社代表

ハーバード経営大学院 ジャパン・アドバイザリー・ボードメンバー

DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー アドバイザー

静岡県出身。静岡県立清水東高等学校を卒業後、1年半アルバイトで学費を稼ぎ渡米。ウィリアム・アンド・メアリー大学を経済学・政治学のダブル専攻で卒業後は、シアトルでヘリコプターの免許を取得後帰国。1997年4月三菱商事株式会社入社。鉄鋼輸出部門に配属され様々な海外プロジェクトに携わる。2004年より、ハーバード経営大学院に留学。2006年同校よりMBA（経営学修士）を取得。三菱商事に帰任後は、米国に拠点を持つ子会社を立ち上げ代表取締役として経営。2011年同社を退社後、グローバル・リーダーの育成を担うグローバル・アストロライズ社を立ち上げる。2012年よりイングリッシュブートキャンプを主宰。イングリッシュブートキャンプ社代表も務めるかたわら、大手総合商社各社、東京海上、ANA、TOTO、ダイキン等、様々な国際企業でグローバル・リーダー育成の講師としてプログラムの開発・自らも登壇している。

〈書誌情報〉

書名：『グローバル・モード：海外の相手を動かすビジネス・ミーティングの基本』

著者：児玉教仁

版元：ダイヤモンド社

判型：A5判並製、244ページ

発行：2019年9月18日

定価：本体1600円+税

ISBN：978-4-478-10889-5

〈目次〉

まえがき：英語力より重要なのは、ローカルの常識から脱却し、グローバル・モードにシフトすること

STEP0 土台作り-文化の違いを踏まえて、活発に議論できる環境を整える

1. まず最初に、文化の違いを理解する
2. 挨拶とアイスブレークで関係を築く
3. 会議体のプライドを醸成する
4. 会議のアジェンダを共有する
5. 会議体のギアを一段上げる

STEP1 現状把握-後の意思決定や交渉に備え、なるべく情報を引き出し、問題を明らかにする

1. 問題を定義して原因を特定する
2. 相手に吐露させるヒアリングのコツ
3. 発言を理路整然と組み立てる

STEP2 ゴールの設定-どこを目指すべきなのか、ゴールを洗い出し、現状とのギャップを認識する

1. ゴール設定は相手次第の場合
2. ゴールを会議体で作り上げる場合
3. 异論を出し合う技術
4. 合理的に結論へと導く技術

STEP3 実行フェーズ-打ち手を考え、具体的なタスクに落とし込んで行動を後押しする

1. 五月雨式の議論を制する
2. 場合別の打ち手の選び方
3. タスクの緊急度を上げ、勝ち癖をつける
4. 議事録とフォローアップ

あとがき：グローバル・モードに切り替えられれば、日本のビジネスパーソンは前途洋々

巻末付録：グローバル・モードでNGの話題

〈会社情報〉

社名：イングリッシュブートキャンプ株式会社

代表：代表取締役社長 児玉 教仁(コダマ ノリヒト)

本社：東京都世田谷区玉川 3 丁目 20-13 スパイスコート玉川 3F

TEL:03-5797-9801(平日 10:00~18:00 ※月曜定休)

URL：「イングリッシュブートキャンプ」

<https://english-bootcamp.com/>

「イングリッシュブートキャンプアカデミア」

<https://academia.english-bootcamp.com/>

設立：2018年5月16日

「イングリッシュブートキャンプ」は 2012 年に親会社であるグローバルアストロラインズ株式

会社が企画・運営をスタートさせました。2018年5月よりイングリッシュブートキャンプ株式

会社が企画・運営しています。

事業内容：超短期間英会話プログラム「イングリッシュブートキャンプ」企画・運営

人材開発ソリューション

デジタル教育ソリューション

＜報道関係者からの問い合わせ先＞

イングリッシュブートキャンプ 広報事務局

TEL:03-5797-9801 FAX:03-5797-9802 E-mail:info@english-bootcamp.co.jp

担当：田口／阿部